

台東区産業振興事業団について＞沿革

▽沿革

年 月	内 容
昭和58年10月	財団法人台東区産業振興事業団設立
昭和60年 5月	区内中小企業の振興発展と雇用の安定に資するという事業団の目的に賛同する個人又は法人を賛助会員とする賛助会員制度を創設 地場産業各団体から理事・評議員が就任
平成 2年 4月	任意団体の台東区勤労者共済会設立
平成 6年 4月	台東区勤労者共済会を改組し、財団法人台東区勤労者サービスセンター設立
平成11年 4月	財団法人台東区産業振興事業団と財団法人台東区勤労者サービスセンターが合併、財団法人台東区産業振興事業団が存続法人となる 合併に伴い、賛助会員制度廃止
平成15年 4月	共同福祉施設を雇用・能力開発機構から台東区が譲り受け、区有施設として東京都台東区立産業研修センター条例を施行 財団法人台東区産業振興事業団が区から委託し、運営する
平成17年 4月	指定管理者制度に基づき、財団法人台東区産業振興事業団が産業研修センターの指定管理者となる（平成20年3月までの3か年）
平成20年 4月	産業研修センターの指定管理者として再指定される （平成23年3月までの3か年）
平成21年12月	産業研修センター内に事業者支援施設「浅草ものづくり工房」開設 入居者は9事業者
平成23年 4月	産業研修センターの指定管理者として再指定される （平成28年3月までの5か年）
平成24年 4月	公益法人制度改革に伴い、公益財団法人に移行する
平成27年 4月	台東区から個別事業者支援に係る事業（経営相談、助成等）が公益財団法人台東区産業振興事業団に移管され、公益事業の規模を拡大する